

一乗谷  
城下町図屏風

映像  
初公開!

朝倉氏が  
えがいた夢

国指定特別史跡 指定45年記念 特別展

# 一乗谷

## 戦国城下町の栄華

平成27年 9月19日(土) ~ 11月8日(日) 会期中  
無休

【開館時間】 9:00~17:00(入館は16:30まで)

【観覧料金】 一般500円(400円)、大高生400円(320円)、中小生300円(240円)

※( )内は団体割引料金です。 ※復原町並とのお得な共通券あります。

福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館



ホームページアドレス <http://asakura-museum.pref.fukui.lg.jp>

朝倉氏遺跡資料館 検索

〒910-2152 福井県福井市安波賀町4-10 TEL:0776-41-2301 FAX:0776-41-2494

後援: FBC福井放送、福井テレビ、FM福井、福井ケーブルテレビ、さかいケーブルテレビ、丹南ケーブルテレビ



洛中洛外図屏風(歴博甲本)[右隻]国立歴史民俗博物館蔵

国指定特別史跡 指定45年記念 特別展

# 一乗谷 戦国城下町の栄華



永正3年(1506)、朝倉氏が土佐光信に描かせた屏風は、「洛中洛外図」の初例とされ、作品は現存しないものの、新奇な都市図が誕生した契機として日本絵画史上注目されてきました。朝倉氏がこの絵を求めたのには、戦乱から復興した都の景観を一望に写し取った図を手本とし、自らが理想とする都市を、一乗の谷あいに新しく建設しようとする思いがあったからかもしれません。事実、長年の発掘調査によって、計画的に整然と区画された町並や、都市のにぎわいと繁栄を物語る様々な調度品・生活用具・職人の道具が出土しています。

本展では、一乗谷の壮麗な町並、華やかな儀式や饗応の様子、活気ある市場・職人たちの生活を膨大な出土品から展示紹介します。さらに、「洛中洛外図屏風」をモチーフに、一乗谷繁栄の様子を一隻の屏風に見立てて映像表現することで、城下町の景観をよみがえらせ、その実像に迫ります。



染付大皿



羽柴秀吉書状



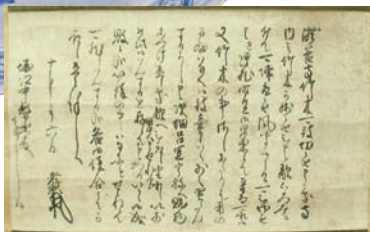
青磁水注



金獅子目貫



青磁罌耳瓶



朝倉孝景書状



青磁人形燭台



七十一番職人歌合 国文学研究資料館蔵

## 主な展示品

- 実隆公記(重要文化財) 東京大学史料編纂所蔵
- 東北院職人歌合 国立公文書館蔵
- 朝倉英林壁書 明治大学図書館蔵
- 真珠庵文書 大徳寺真珠庵蔵
- 朝倉氏遺跡出土の重要文化財多数公開

※会期中に一部資料の展示替えを行います。

## 関連行事

① 記念講演会 **要事前申込** **聴講無料**  
「洛中洛外図と小京都—京都と越前—」

10月11日(日)14:00~15:30  
【講師】小島道裕氏(国立歴史民俗博物館教授)

② 一乗谷城下町めぐりツアー **要事前申込**  
(キッズワークショップ)

10月18日(日)・10月25日(日)10:00~16:40  
【参加費】1,000円(バス代、入館料、保険、昼食代含む)  
※午前・午後の半日コースでの参加も可能。

③ 文化の日公開講座 **聴講無料**  
「朝倉氏が夢えがいた戦国城下町」

11月3日(火・祝)14:00~15:30  
【講師】宮永一美(資料館学芸員)

④ 展示説明会

9月20日(日)・11月1日(日)14:00~14:30  
【展覧会観覧券が必要です。】

※①・②は事前申込が必要です。行事の詳細な内容や申込方法は資料館ホームページをご覧ください。電話にてお問い合わせください。

## 福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館

〒910-2152 福井県福井市安波賀町4-10  
TEL:0776-41-2301 FAX:0776-41-2494  
http://asakura-museum.pref.fukui.lg.jp

朝倉氏遺跡資料館



■福井駅より電車で15分・バスで25分・車で20分程度 ■京福バス朝倉特急(朝倉・永平寺ライナー)で16分 ■北陸自動車道 福井I.Cより車で8分程度 ■永平寺より車で20分程度 ■越前大野より車で40分程度 ■JR一乗谷駅より徒歩2分